

招福雛の作り方

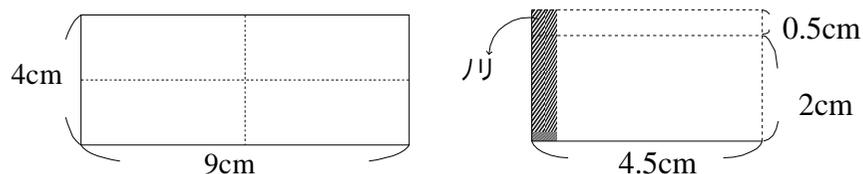
○材料

1	金襴 男雛用女雛用各 1 枚	6	金糸 頭の髪を結ぶ
2	袖口用色布 男雛 2 色女雛 2 色	7	飾り糸 結んで襟元に
3	黒布 1 枚 頭の髪用	8	重り (ティッシュペーパー 2 枚) 胴に入れる
4	白布 1 枚 衿用	9	赤い毛氈 出来上がった人形を飾る
5	顔 2 個		

* 接着剤は市販の物を使用して下さい

作り方の順序

1. 金襴を15cmの正方形に切ります
2. 15cmの正方形を裏側に折り中央と四つの角になる部分にノリを着けて(図イ)アイロンで形を整え角の糸くずを切ります
3. 金襴の表の柄を見て一番よいと思う角を前に決めます
4. 顔の針金を半分に折り曲げておきます。白い衿布を切ります一枚目は4cm×2cmを半分に折り、針金が見えないように衿をきっちり合わせます。二枚目は4cm×5cmに切り5cmの方を1cm折りノリを着けて一枚目に重ねます。両端を前に折りたたみます。(図ロ)
5. 金襴の裏側を上にして置き、前側に決めた反対側に左右よく見て中央に胴を貼ります。(頭の部分は貼らない事)(図ハ)
6. 袖口を作ります。男雛・女雛それぞれ2色を決めて4cm×9cmに切り横に半分に折り、次に縦に半分に折り切端をノリで止めます。



2枚目も横に半分に折り、1枚目に0.5cmの差をつけて重ね切端を貼ります。(ノリをつけすぎると固くなります)

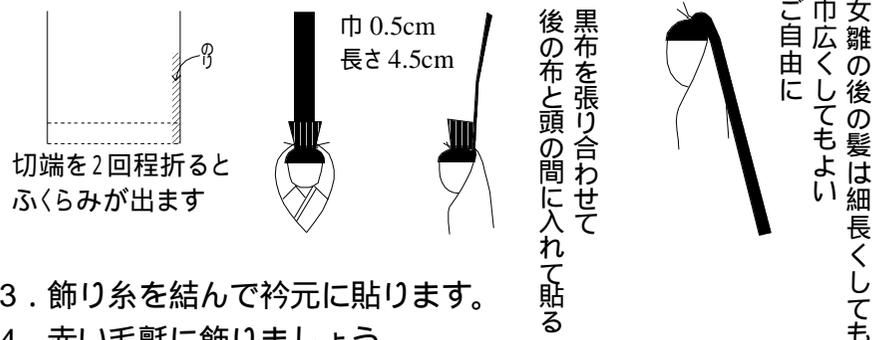
7. 出来上がった袖口を胴の上で(中心)突き合わせノリで貼ります。(図ハ)

8. 重りとしてティッシュペーパー 2 枚程を軽くたたんでノリを少量つけて(図ハ)の位置に合わせます。
9. ノリが十分乾いてから、目立たない色の丈夫な糸を通した針で(A)(B)を2往復して、しっかり綴じ合わせます。次に(C)~(G)の順に一針ずつ縫って(B)に針を出します。糸を順次ひっぱって衿元でしめて止めます。
10. 後の胴体を真っ直ぐに整えます。左右の巾、高さを揃えるように形を整えます。
11. 袖を引き出して端にノリを少量つけて、金襴を後ろへ反らせるようにして袖口の下端を入れて止めます。

12. 頭に髪をつけ、金糸で括ります。

男雛用 3cm × 3cm 女雛用 3cm × 8cm

頭の周りより少しゆるめの筒を作ります。小筆の軸などを利用すると楽に出来ます。



13. 飾り糸を結んで衿元に貼ります。

14. 赤い毛氈に飾りましょう。

